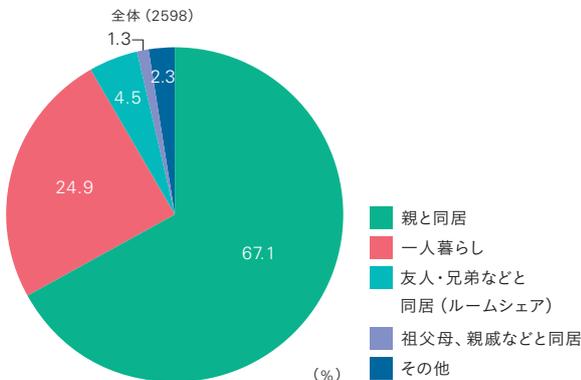


第9章 住まいについて

本章では、学部学生の住居についてまとめました。

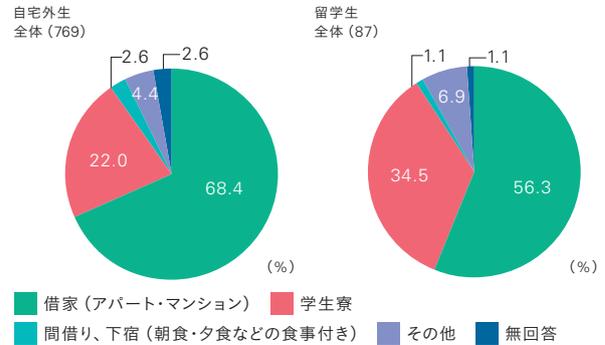
※学部学生の集計結果です。

あなたは現在、誰と住んでいますか？



学部学生全体では67.1%は親と同居しており、一人暮らしの学生は24.9%でした。

現在住んでいる住居はどのような形態ですか？



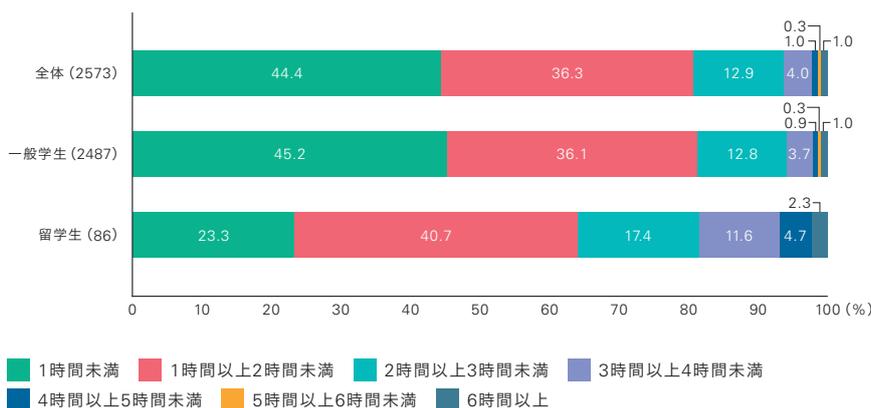
また自宅外生について見てみると、「借家」68.4%、「学生寮」22.0%でした。さらに留学生については「借家」56.3%、「学生寮」34.5%でした。

第10章 生活サイクルについて

本章では、学部学生の生活サイクルについてまとめました。

※学部学生の集計結果です。

予習・復習など授業準備にかかる時間はどれくらいですか？



1時間未満と回答した学生は一般学生の45.2%を占めている一方、留学生は23.3%にとどまり、また留学生の中で最も大きな割合を占めているのは「1時間以上2時間未満」の40.7%となっています。相対的に留学生の方が、一般学生より多く勉強する姿が見取れます。

住まいについての前回調査 (2013年3月) では、学生寮に住んでいる割合は自宅外生・留学生合わせて15.9%でしたので、今回増加した要因は、2014年3月に開設した国際学生寮WISH (872人収容) の効果によるものと思われます。また、9月入学で多くの留学生が入寮してきました。

留学生は、勉学維持費に関して日本人より多くを費やしていますが、時間的にも一般学生より多く勉強している様子が見取れます。

さらにダブルスクールをしている学生の間でも、留学生は多くの時間を割いていることが明らかになっています。